

## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月6日

上場会社名 マミヤ・オーピー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7991 URL <https://www.mamiya-op.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 正夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 熊手 正浩 TEL 03-6273-7360  
 配当支払開始予定日 -  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	7,849	△12.5	1,510	△35.0	1,496	△43.1	1,060	△43.4
2025年3月期第1四半期	8,975	54.6	2,323	97.3	2,628	109.0	1,873	115.2

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 972百万円（△46.3%） 2025年3月期第1四半期 1,811百万円（49.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	102.65	102.05
2025年3月期第1四半期	183.28	182.23

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	40,231	25,052	62.1	2,419.70
2025年3月期	40,626	25,120	61.7	2,426.55

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 24,991百万円 2025年3月期 25,062百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	0.00	-	100.00	100.00
2026年3月期	-	-	-	-	-
2026年3月期（予想）	-	-	-	-	-

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注2）当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における2026年3月期の配当予想額は未定です。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	△25.8	3,000	△53.1	3,500	△48.5	3,000	△36.4	287.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 -社 (社名) -、除外 -社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	10,508,670株	2025年3月期	10,508,670株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	180,154株	2025年3月期	180,050株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	10,328,565株	2025年3月期1Q	10,223,463株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現には潜在的リスクや不確実性を含んでおり、さらに業績に影響を与える要因はこれに限定されるものではありません。従いまして、諸要因の変化により実際の業績等は記載事項と大きく異なる可能性があることをあらかじめご承知おきください。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明」、同じくP.3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が景気の緩やかな回復を支えることが期待されるものの、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まっております。

このような経済環境の下で当社グループは、システムソリューション事業の強化を進めつつ、グループの経営資源を有効に活用し、安定的かつ持続的な成長を実現するため、高品質と低コストを兼ね備えた製品の提供や、顧客の抱える課題に対するソリューションの提案に取り組み、更なる企業価値の向上を図ってまいりました。

当第1四半期連結累計期間においては、スポーツ事業セグメントは順調に推移しているものの、前年度好調に推移した電子機器事業セグメントにおける紙幣識別機の改刷対応の特需が減少している影響を受けました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は78億49百万円（前年同期比12.5%減）、営業利益は15億10百万円（前年同期比35.0%減）、経常利益は14億96百万円（前年同期比43.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億60百万円（前年同期比43.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

#### (電子機器事業セグメント)

アミューズメント関連製品につきましては、紙幣識別機の改刷対応の特需が減少している影響を受けましたが、スマート遊技機の設置台数が順調に伸びているため、スマート遊技機用ユニットの需要は順調に推移しております。

液晶小型券売機につきましては、紙幣改刷による機器入替の特需が減少している影響を受けましたが、中小企業省力化投資補助金の対象製品であることを活かした販売促進の実践による営業力の強化、リユース品の販売強化及びレンタル事業の営業促進に継続的に取り組んでおります。

自律走行システム「I-GINS」につきましては、新規顧客開拓や既存顧客との関係性構築をはじめとした戦略的な営業活動の実践、保守メンテナンス体制の確立に取り組みましたが、前期において発生したベース車両の不具合対応等により、業績は低調に推移いたしました。

システムソリューションにつきましては、ソフトウェアやキャッシュレス対応に関する開発において、顧客側からの計画の後ろ倒し等の影響により、業績は低調に推移いたしました。

モバイルオーダーシステムにつきましては、全体的に前年同期の水準で推移いたしましたが、顧客のニーズに合わせた「CHUUMO」のカスタマイズや、新たな顧客層への営業活動の実践による新規顧客の獲得、継続的な代理店開拓による販売チャネルの強化に引き続き注力しております。

この結果、電子機器事業セグメントの売上高は64億10百万円（前年同期比16.1%減）、営業利益は14億15百万円（前年同期比38.9%減）となりました。

#### (スポーツ事業セグメント)

スポーツ事業につきましては、主力製品の「LIN-Q」を世界統一のブランドと位置付け、認知度の更なる向上を目指し、国内外での販促活動に注力してまいりました。

国内におきましては、「LIN-Q」ユーザーである海外プロ選手のツアー優勝や、大手クラブメーカーの純正品に採用されたことによるブランド認知度向上により、売上高は前年同期の水準で推移いたしました。

海外におきましては、原材料等の高騰による原価上昇の影響もありましたが、大手クラブメーカーへのOEM受注販売は堅調に推移し、棒高跳び用ポールの販売についても堅調に推移いたしました。

この結果、スポーツ事業セグメントの売上高は13億86百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は88百万円（前年同期は1百万円の営業損失）となりました。

#### (不動産事業セグメント)

不動産事業につきましては、新たな収益不動産の購入検討や仲介ビジネスに取り組んだことに加え、一棟ビルやマンションの売買仲介や大手調剤薬局との協業によるヴィレッジ型医療モールをはじめとした賃貸物件の収益安定化に取り組んだ結果、利益は底堅く推移いたしました。

この結果、不動産事業セグメントの売上高は52百万円（前年同期比26.9%増）、営業利益は5百万円（前年同期比38.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当四半期連結会計期間末における流動資産は258億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億98百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が8億85百万円増加したものの、現金及び預金が12億17百万円、商品及び製品が4億63百万円、減少したことによるものであります。固定資産は143億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億4百万円増加いたしました。これは主に建設仮勘定が2億4百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は402億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億94百万円減少いたしました。

## (負債)

当四半期連結会計期間末における流動負債は79億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億82百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が8億77百万円増加したものの、未払法人税等が8億60百万円、電子記録債務が3億73百万円減少したことによるものであります。固定負債は72億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億43百万円減少いたしました。これは主に社債が2億円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は151億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億25百万円減少いたしました。

## (純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産合計は250億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益10億60百万円の計上があったものの、剰余金配当による減少が10億43百万円、為替換算調整勘定の減少が1億11百万円あったことによるものであります。この結果、自己資本比率は62.1%（前連結会計年度末は61.7%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の連結業績予想並びに配当予想につきましては2025年5月8日付「2025年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表した内容から変更ありません。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なることがあります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,238,023	13,020,779
受取手形及び売掛金	4,825,707	5,711,372
電子記録債権	155,205	309,715
商品及び製品	2,032,154	1,568,270
仕掛品	1,019,339	959,649
原材料及び貯蔵品	3,657,358	3,688,225
販売用不動産	265,659	265,659
その他	300,143	371,375
貸倒引当金	△3,322	△3,379
流動資産合計	26,490,269	25,891,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,480,746	1,443,787
機械装置及び運搬具(純額)	396,056	370,154
工具、器具及び備品(純額)	139,942	153,244
土地	3,263,858	3,263,858
リース資産(純額)	271,609	245,693
建設仮勘定	146,681	351,288
有形固定資産合計	5,698,894	5,828,027
無形固定資産		
その他	240,852	231,815
無形固定資産合計	240,852	231,815
投資その他の資産		
投資有価証券	5,991,783	6,101,448
長期貸付金	648,054	645,790
出資金	1,009,112	969,112
繰延税金資産	61,830	42,657
その他	493,737	529,783
貸倒引当金	△8,525	△8,525
投資その他の資産合計	8,195,992	8,280,266
固定資産合計	14,135,739	14,340,108
資産合計	40,626,008	40,231,776

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,869,455	2,746,693
電子記録債務	1,729,775	1,356,317
短期借入金	305,000	100,000
1年内償還予定の社債	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,883,272	1,905,255
未払法人税等	1,278,189	417,946
賞与引当金	117,798	82,611
その他	973,653	1,165,741
流動負債合計	8,157,146	7,974,565
固定負債		
社債	900,000	700,000
長期借入金	4,804,009	4,774,536
繰延税金負債	329,618	393,744
役員退職慰労引当金	45,110	40,486
退職給付に係る負債	1,003,583	979,059
その他	265,856	317,156
固定負債合計	7,348,179	7,204,982
負債合計	15,505,325	15,179,548
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,804,323	4,804,323
資本剰余金	1,030,685	1,030,685
利益剰余金	17,430,249	17,446,632
自己株式	△259,404	△259,538
株主資本合計	23,005,853	23,022,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	783,637	828,712
繰延ヘッジ損益	△22,746	△43,183
為替換算調整勘定	1,296,191	1,184,256
その他の包括利益累計額合計	2,057,083	1,969,786
新株予約権	47,320	49,942
非支配株主持分	10,425	10,397
純資産合計	25,120,683	25,052,228
負債純資産合計	40,626,008	40,231,776

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	8,975,211	7,849,995
売上原価	5,647,364	5,318,105
売上総利益	3,327,846	2,531,889
販売費及び一般管理費	1,004,365	1,021,755
営業利益	2,323,480	1,510,134
営業外収益		
受取利息	10,018	9,601
受取配当金	50,826	73,396
為替差益	151,328	—
持分法による投資利益	98,231	67,285
その他	15,790	1,585
営業外収益合計	326,194	151,868
営業外費用		
支払利息	19,754	25,877
為替差損	—	137,264
その他	1,291	2,237
営業外費用合計	21,045	165,379
経常利益	2,628,629	1,496,624
特別損失		
固定資産除売却損	0	1,103
特別損失合計	0	1,103
税金等調整前四半期純利益	2,628,629	1,495,520
法人税、住民税及び事業税	698,186	369,451
法人税等調整額	56,666	65,866
法人税等合計	754,853	435,318
四半期純利益	1,873,775	1,060,202
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	△28
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,873,765	1,060,230

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,873,775	1,060,202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△184,759	61,400
繰延ヘッジ損益	8,404	△20,437
為替換算調整勘定	100,510	△111,934
持分法適用会社に対する持分相当額	13,315	△16,325
その他の包括利益合計	△62,529	△87,296
四半期包括利益	1,811,246	972,905
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,811,236	972,934
非支配株主に係る四半期包括利益	10	△28



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電子機器 事業	スポーツ 事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,644,016	1,290,075	41,119	8,975,211	—	8,975,211
セグメント間の内部売上高又は振替高	60	25	513	598	△598	—
計	7,644,076	1,290,100	41,632	8,975,809	△598	8,975,211
セグメント利益又は損失(△)	2,316,234	△1,495	8,740	2,323,480	—	2,323,480

(注) 報告セグメントの利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電子機器 事業	スポーツ 事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,410,743	1,386,934	52,317	7,849,995	—	7,849,995
セグメント間の内部売上高又は振替高	60	—	513	573	△573	—
計	6,410,803	1,386,934	52,830	7,850,568	△573	7,849,995
セグメント利益	1,415,951	88,780	5,403	1,510,134	—	1,510,134

(注) 報告セグメントの利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	87,886千円	71,289千円